

広報

おおの

もっと大野が 好きになる

4

2026 No.970



特集

学び舎の

新たな一歩

この春、有終南小学校と小山小学校、富田小学校と阪谷小学校を統合し、市内小学校は9校から7校になりました。令和6年4月の中学校再編に続く今回の小学校再編により、本市の教育環境が新たなステージに進みます。

今回の再編は、地域住民や保護者、学校の関係者などで構成する再編準備委員会が、2年の歳月を駆け進めてきました。その取り組みは、学用品の取り扱いや通学方法の検討、事前交流の実施など多岐にわたります。

豊かな自然と美しい景観に育まれてきた小山小学校と阪谷小学校。そこには、地域の皆さんの温かな眼差しに見守られ、歴史や文化に誇りを感じながら成長した子どもたちの笑顔がありました。

そして、その大切なバトンを受け取った有終南小学校と富田小学校。新しい環境に身を置く子どもたちは、多様な仲間と手を取り合い、それぞれの夢に向かって力強い一歩を踏み出そうとしています。統合に込められた「子どもたちの幸せ」を願う切なる思いを紹介します。

※記事中の所属・学年は3月時点のものです

☎ 教育総務課（64・4827）



小山小学校最後のマラソン大会。

雲一つない青空に響いた「よーいどん」の合図とともに、元気いっぱいの子どもたちが力強く駆けだしました。

小学校の改修の取り組み

小学校再編を契機に、有終南小学校と富田小学校の校舎と体育館を令和7年度から改修しています。建物の寿命を延ばす保全改修に加え、教育環境の充実や生活環境の向上などを旨とした改修を行っており、令和8年度に完了予定です。その一部を紹介します。

有終南小学校



教室



教室前廊下

教室や廊下などを改修しました。黒板はホワイトボード、照明はLEDに更新。新しいロッカーや磨き直した床で明るく快適な空間になりました。教室の大きな扉を開けると、教室と廊下が一体となり、より大きな空間になります。窓は複層ガラスとなり空調効率が向上。今後はエレベーター棟や特別教室、職員室の工事を始めます。



学年室

富田小学校



6年生教室



図工室



理科室

教室や理科室、図工室などを改修しました。6年生教室と特別支援学級を移動し、LED照明や新しいロッカー、複層ガラス窓などを整備し、床を磨き直しました。理科室も移動し、カラフルな実験台を整備。図工室を2階に移動し、明るい空間に生まれ変わりました。今後は多目的室や体育館の工事を予定しています。



小山小学校

創立150年の歴史を刻み、地域と共に歩んできた小山小学校。最後の一年は、未来をつくる特別な時間となるよう、児童や職員がより一層思いを一つにし歩んできました。



全校で飯降山に登頂した「いふりっこ登山」。おにぎりに模した石を山頂に置きました

特に心に残っているのは「いふりっこ登山」や体育大会など、全校が一致団結して取り組んだ行事です。いふりっこ登山では下級生の様子も見ながら飯降山に登り、全学年が無事登頂できました。
小山小学校で学べて良かったと思ふことは、地域の人と関わり合えたことです。学校の畑で取り組んだ野菜作りでは、地域の人にコツを教えてもらいながら育てました。学年が上がるにつれ知識が身に付き、慣れない下級生に教えることもできました。
春から有終南小学校に行く下級生には、自分から積極的に周りに声を掛け、たくさん友達をつくってほしいです。



6年生
印牧新汰さん



創立150周年を記念して保護者や地域の人たちとつくった大きな人文字

子どもたちと職員が共に「小山で良かった」と思えるよう、毎日を大切に歩んできました。創立150周年の節目でもあり、学校キャンペーン文字づくりなどのさまざまな行事を、保護者や地区の皆さんと協力して実施しました。
本校の良さは、上級生が優しく下級生の面倒を見ることが自然とできることです。有終南小学校でもこの長所を生かして友達をたくさんつくってください。
保護者や地区の皆さんには、子どもたちがより大きな学校の中で学び合い、たくましく成長していくための新たなスタートだと捉え、温かく応援してもらえるとうれしいです。



校長
廣瀬智之さん



夏の思い出に行ったナイトプール&学校キャンプでは子どもたちの笑顔が弾けました

当初は統合に向けた心配事がありましたが、各区長さんをはじめとしたたくさんの方々の協力のおかげで、滞ることなく進めることができました。
子どもたちにとっては学校の規模が大きくなり、いろんな考え方や価値観に出会える機会になると思います。これまで以上に大きく成長してほしいです。これからは、大野地区の行事に参加してみるのも、楽しみが広がり良い機会になると思います。
有終南小学校の皆さん、ぜひ小山小学校の子どもたちからいろんなことを吸収して、一緒に成長していただく。そしてぜひ小山地区にも遊びに来て、楽しそうな声を聞かせてください。



新有終南小学校
再編準備委員会委員長
齋藤雅彦さん



阪谷小学校

2844人の卒業生を送り出してきた阪谷小学校(昭和22年度以降)。美しい星空や棚田に囲まれた学び舎で、たくさんのお子もたちの笑顔が輝き続けてきました。



30年間続いた「ドロリンピック」。大人も子どもも笑顔で泥まみれに

田中：昨年から少しずつ富田小学校で一緒に授業を受けてきました。いろんな人と意見交換をする中で、自分が気付かなかった視点に出会い、多くの学びがありました。下級生には、「分からない」をそのままにせず、先生や友達に積極的に質問して、楽しく学校生活を送ってほしいです。林・ドロリンピックや星空をテーマにした学習など、阪谷だからこそのきた授業が特に心に残っています。学年を越えて協力する場面が多かったことも阪谷小学校の良さだと思います。下級生には、新たな挑戦を重ねながら、これまで学んできた「自然を守る活動」を富田小学校にも広めてほしいです。



6年生 田中美星さん、林春香さん



子どもたちが企画した「さかだにあおぞらバスツアー」。阪谷の魅力が詰め込みました

本校の魅力は「豊かな学びの場がたくさんある環境」であり、地域や保護者の皆さんをはじめ、多くの方々の協力の下に成り立っていたことに改めて感謝しています。「星空」を一つの軸に、環境教育や体験活動、地域の魅力発見など多様な学びを展開できたことも本校の特色でした。最後の一年は「笑顔かがやく阪谷翔楽校」をスローガンに掲げました。統合をきっかけに、未来に向けて羽ばたいていこうという願いを込めました。



校長 芦原邦弘さん

統合は、子どもたちの将来を地区全体で応援する取り組みだという思いを胸に準備を進めました。より大きな集団の中で生活し、いろんな価値観の中に身を置くことが子どもの成長には必要だと思います。保護者の皆さんには、新しい環境で悩みや不安を抱える子どもたちの心の支えになってもらえるとうれしいです。また、統合は大人にとっても交流が広がる新たなスタートです。同じ学校の仲間として富田小学校をより良い学び舎にしていってほしいと思います。



新富田小学校再編準備委員会委員長 須原祥量さん



令和5年8月に認定された「星空保護区®」。認定に向けて学校を上げて協力しました

新たな一歩を 共に



5年生 松田 穂さん

楽しみにしていることは、阪谷小学校のみなさんとマラソン大会で一緒に頑張ることです。励まし合って一秒でも速く走りたいです。修学旅行も楽しみです。旅行当日だけでなく、



5年生 辻 穂華さん

有終南小学校は校庭に芝生があって、はだしで走り回ったりのリんびりと日向ぼっこをしたりできます。また、明るいあいさつが学校中に響いていることも有終南小学校の良いところだと

思います。

この春からは、小山小学校のみんなと一緒に、芝生で思いっきり遊んだり、新しくなった教室で授業を受けたりするのが楽しみです。

小山小学校のみなさんには、いろいろな人に話し掛けて、いろんな考え方に触れていってほしいです。たくさんの方の中で最初は緊張することもあると思いますが、一緒に楽しい思い出をつくりましょう。

く、準備の時からたくさん思い出をつくりたいです。
阪谷小学校との交流の時には、最初は緊張したけれど、休み時間に話し掛け、友達になれました。
富田小学校では、運動会や「すきすき大集会」など全校で協力する行事が多いので、阪谷小学校のみなさんにはたくさん友達をつくってほしいです。一緒に学校生活を楽しみましょう。

※探究活動の成果を全校で発表する会



校長 明石和典さん

皆さんからのさまざまな支援のおかげで、統合への歩みを進めることができました。大変感謝しています。本校の良さは、周りの意見を隔たりにくく受け入れる力が子どもたちに



校長 富田 啓明さん

本校では「子どもたちが自己表現できる授業」を目指しています。児童が自分の言葉で考えを伝えあう時間を大切にしています。

令和6年度まで阪谷小学校の教頭

身に付いていることです。小山小学校との交流の際もすぐに打ち解けていました。

これから小山小学校の素敵な雰囲気加わり、本校がどんな学校になつていくのか楽しみです。小山小学校の子どもたちにはその原動力になつてもらいたいです。

小山地区の皆さんにも「有終南小学校で良かった」と思ってもらえる学校を目指します。これからも本校をよろしくお願いします。

を務め、その良さをたくさん知っています。これからは阪谷小学校の良さと本校の良さを掛け合わせ、より明るい学校を築いていきたいと思えます。
阪谷小学校の皆さん、富田小学校の友達と一緒に学び一緒に遊び、共に成長していきましょう。
学校の発展には保護者の皆さんの協力が欠かせません。これからも本校をよろしくお願いします。



小山小学校と有終南小学校の子どもたちが交流した昨年12月の「南っ子秋の大集会」。両校の子どもたちが、「大野の未来を考える」をテーマにしたゲームを考え出店しました。そこには学校や学年の垣根を越えて笑い合い、学び合う子どもたちの姿がありました。



「ありがとう」と「よろしく」をカバンに詰めて



阪谷小学校と富田小学校の交流の場「富阪交流会」が、昨年度は計4回行われました。共に授業や委員会活動を行ったほか、全校児童が協力するレクリエーションも催されました。固く結ばれた子どもたちの手と手からは、新富田小学校の明るい未来が感じられました。



教育長から児童の皆さんへ ～ 優しく、賢く、たくましく ～

春の風がやさしく吹き、桜の花が咲き始める季節になりました。新しい学年、新しい教室、そして新しい出会いが皆さんを待っています。

大野市は、2年前に中学校が2校になり、今年の4月から小学校も新有終南小学校と新富田小学校が誕生し新しい形でスタートしました。これはこの2校だけでなく、大野市の全小学校が未来に向かって新しく一步を踏み出す大切な節目であると考えています。児童の皆さん一人一人がその主役です。

学校が変わることは、学びの場がもっと楽しく、もっと分かりやすく、そしてもっと安心できる場所になるということなのです。新しい友達との出会い、先生との新しいつながり、そして自分の「やってみよう！」を見つけるチャンスがたくさん待っています。

変わることは少しドキドキするかも知れませんが、でも春のように温かく明るい未来が目の前に広がっています。皆さんが楽しく学び、のびのびと成長できるように心を込めて準備をしてきました。

大野市教育理念にうたわれる「優しく、賢く、たくましい大野人」に成長してくれるよう心から応援しています。



教育長 久保俊岳

大野の予算を見てみよう

将来像「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結

のまち」を実現するための、本年度の主な取り組みと当初

予算の概要を紹介します。(本号の予算内容は、令和8年度

当初予算案として、3月市議会定例会に提出した内容です)

令和8年度の予算について

本年度は、市の最上位計画である「第六次大野市総合計画」の「後期基本計画」がスタートする、非常に重要な節目の年です。

物価高騰や人件費の上昇など社会情勢の変化が激しい中であっても、皆さまの暮らしと未来を守るため、限られた財源を最大限に活用し、持続可能な市政運営に努めます。具体的には、中部縦貫自動車道の延伸を生かした産業の活性化、若者や女性がもっと活躍できる環境づくり、そして安全・安心な暮らしの確保などを重点的に進めていきます。人口減少という大きな課題に対し、「人口を維持する

対策」と「減少に適應する対策」の両面を力強く推進し、これまでの成果をさらに発展させていきます。

市民、団体、企業の皆さまと心を一つに、誰もが大野を好きになり、イキイキと幸せを実感できる「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」の実現に向け取り組んでいきます。



大野市長 石山志保

高速交通網の延伸を生かした 稼ぐ力の向上

中部縦貫自動車道の県内全線開通を見据え、人や物の流れ、生活環境が変わることを想定し、産業ブランド力の強化や観光誘客の推進など、地域や事業者の稼ぐ力の向上に取り組めます。

稼ぐ力応援事業 1248万円

新しいビジネスの創出や商品の高付加価値化などに取り組む事業者を支援

- ・新たな産業戦略を策定【臨時】
- ・地域資源や市の産業の魅力を発信するイベント開催を支援【新規】

稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業補助 274万円

地域資源を生かした観光地の魅力向上に取り組む事業者を支援

- ・雪や星空、名水など大野ならではの資源を生かした魅力あるコンテンツの開発を支援【新規】

ふるさと納税推進事業 1億8383万円

ふるさと納税を推進し、市の特産品などのPRと寄付額の増額を図る

- ・市内の返礼品提供事業者の生産力向上につながる設備投資を支援【新規】

特産作物ブランド力強化事業補助 693万円

穴馬スイートコーンや穴馬かぶら、サトイモなどの特産作物の栽培や出荷を支援



子どもや若者を

まち全体で支える取り組み

まち全体が子どもや若者を応援し、子どもや若者が未来の担い手として成長できるよう取り組みます。

新規 みんなが喜ぶおいしい給食事業 1億7561万円

地元食材を積極的に活用した、おいしく、みんなが喜ぶ小学校給食を無償化。中学校給食は物価高騰分を市が負担し、引き続き保護者負担の抑制を図る

小中学校施設改修事業 3億9063万円

小中学校の学習環境改善のための改修工事を実施
※令和7年度3月補正予算で12億2358万円の事業費を前倒しで計上
・有終南小学校と富田小学校の改修工事
・中学校2校の体育館の長寿命化改修工事と空調設備設置工事

新規 ふるさとおおのジョブ探究事業 72万円

地元企業で働く社会人を講師として招き、高校生が地域の仕事を知り、将来の選択として大野で働くことを意識できるプログラムを開催

新規 若者交流拡大促進事業 191万円

若者の挑戦を地域全体で支えるため、若者グループが企画する交流イベントの開催を支援し、市内外の若者交流の促進や地域の魅力発信を図る

子育てにやさしいまち大野情報発信強化事業 68万円

暮らしやすさや保育・教育環境などの本市の魅力を発信
・若者や女性、移住者の視点を取り入れた結婚・子育てプロモーション冊子を新たに制作【臨時】



若者グループ「結リンク」

人づくりと人材確保



(仮称) 乾側地域交流センター



市民の自主性や主体性を育てるとともに、多様性を尊重し、あらゆる分野において、人材の育成と確保に取り組みます。

市民協働による住民自治の促進 1580万円

「市民協働によるこれからの住民自治の方針」に基づき、住民自治を推進
・各地区の地域活性化などの取り組みを支援
・市民協働による住民自治を推進するため、アドバイザーを活用【臨時】

旧乾側小学校等跡地活用事業 2億9753万円

旧乾側小学校等跡地を活用し、(仮称) 乾側地域交流センターを整備(令和8年秋オープン予定)

男女共同参画プラン推進事業 62万円

男女共同参画を推進するため、市民への啓発・研修事業を実施
・幅広い世代や親子が気軽に参加できる男女共同参画の啓発イベントを開催【新規】

安全・安心・快適な暮らしの確保

健康づくりの促進や地域共生社会の推進、道路の安全、多様な移動手段の確保、防災力・防犯力の強化などにより、誰もが安全・安心で快適に暮らせるよう取り組みます。

健康づくり応援事業 2081万円

歩くことを通じた健康づくりとして、ヘルスウォーキングプログラムを実施

各種大会開催事業 492万円

スキー大会や相撲選手権、駅伝大会など各種スポーツイベントを開催
・スポーツ・レクリエーション祭をリニューアルした「大野市スポーツフェスティバル(仮称)」を開催【新規】

鳥獣害のない里づくり推進事業 4305万円

有害鳥獣の捕獲や被害防止対策を実施
・クマ出没対応に関する実施隊への報酬単価を引き上げ【拡充】

道路施設の長寿命化 4億8837万円

市道の安全が確保され、誰もが快適に移動できるよう、市道の補修や改良、きょうりょう橋梁の定期点検などを実施



脱炭素化の推進と気候変動への適応

市民や事業者、行政が高い環境意識を共有し、カーボンニュートラルの実現に向けた再生可能エネルギーの地産地消や公共施設の脱炭素化、気候変動への適応策に取り組みます。

ゼロカーボン推進事業 188万円

事業所や家庭などを対象とした脱炭素化の啓発を実施
・おおの環境フェアにおいて、イベント向けCO₂フリー電気を使用することで、取り組みを市民に広く周知【臨時】

公共施設LED照明導入業務 債務負担行為(令和9~18年) 2241万円

市内11施設の照明を新たにLED化



行財政運営の最適化の推進

人口減少時代においても必要な行政サービスを維持するため、デジタル技術の活用による業務効率化や公共施設等の適正配置、市有財産の有効活用などに取り組みます。

臨時 公金収納のデジタル化 172万円

公金収納のデジタル化(スマートフォンやパソコンなどで公金の支払いを可能にする)を推進

行政連絡事務嘱託員経費 2910万円

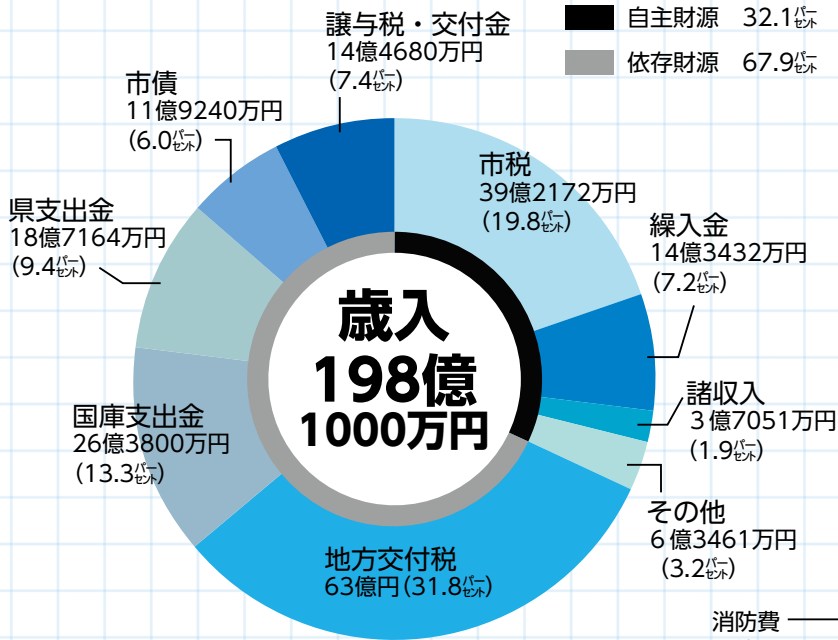
各行政区の区長に行政連絡事務を委嘱し、円滑な市政運営を図る
・市民の利便性の向上や区長の行政連絡事務の負担軽減のため、電子回覧板の実証実験を実施【臨時】



数字で見る今年度の予算

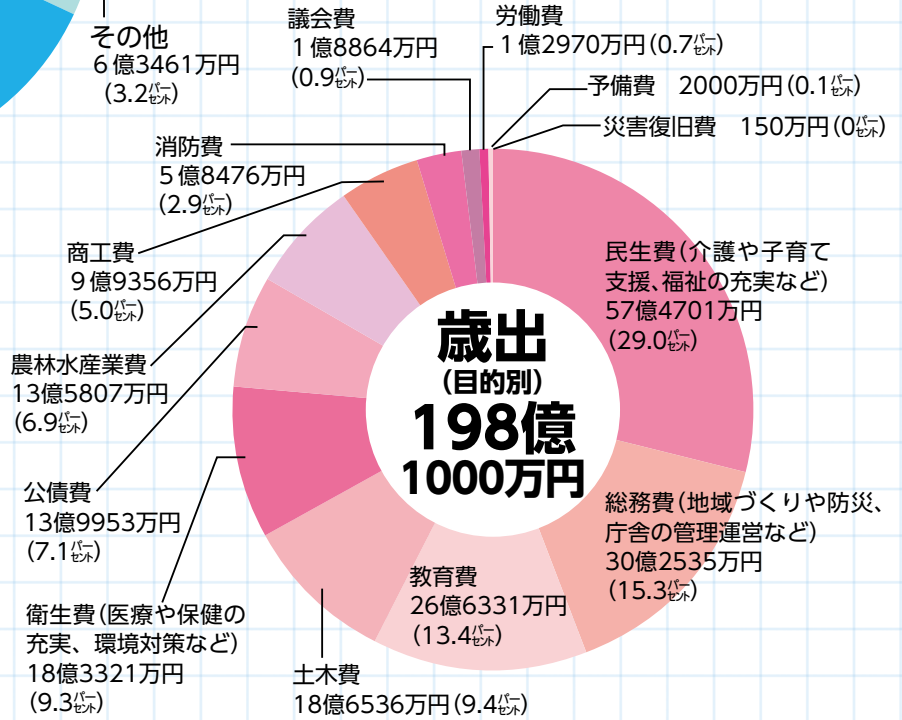


一般会計の内訳 198億1000万円(前年度比-2.2%、4億5500万円減)



- ・ 個人所得の増加に伴い市民税が増加しているため、市税収入は約3000万円増加しています
- ・ 小中学校の改修工事など、一部の大型事業は継続していますが、前年度より事業費が縮小したことで、前年度と比べ市債発行額は約6億円減少しました

- ・ 市道の改良や橋梁補修工事の増額により、土木費が約2億円増加しました
- ・ 小学校給食無償化と小中学校給食の公会計化を実施する一方で、小中学校の改修工事費を前倒したことにより、教育費が約3億円減少しました
- ・ 大野・勝山広域行政事務組合が行うビュークリーンおくえつ基幹的設備改良工事が完了し、工事負担金の支出がなくなったため、前年度と比べて衛生費が約7億円減少しました



企業会計の内訳

民間企業と同じように、事業で収益を得て運営している会計です

事業名	予算額	対前年度比
水道事業	2億4706万円	-31.2%
簡易水道事業	1億8496万円	-25.2%
下水道事業	29億9772万円	8.6%
合計	34億2974万円	1.9%

特別会計の内訳

特定の収益があり、一般会計とすみ分けて整理することで収支を明確にした会計です

事業名	予算額	対前年度比	
国民健康保険事業	29億2713万円	-2.7%	
和泉診療所事業	7598万円	3.1%	
後期高齢者医療	6億7745万円	13.8%	
介護保険事業	保険事業勘定	42億2912万円	-0.2%
	介護サービス事業勘定	1113万円	-8.4%
合計	79億2081万円	-0.1%	



令和8年度 新規参加者募集

おおのヘルスウォーキングプログラム2026

健康長寿課 ☎65・7333

毎日の歩数や健康づくりイベントへの参加でポイントがたまる「おおのヘルスウォーキングプログラム」。たまったポイントは、最大3000円分の商品券と交換できるほか、市内協賛店の景品が当たります。今年こそ健康習慣を始めてみませんか。

対象 令和9年3月31日現時点で満30歳以上の市民

定員 300人程度(先着)

申込期間 4月1日(金)～5月8日(金)

その他 参加決定者には、5月下旬に通知を送付します

継続参加の皆さんへ

既に参加している人は、手続き不要で自動継続となります。中止を希望する場合のみ、4月24日(金)までに健康長寿課へ連絡してください。

お得な紹介ポイント

プログラムを家族や友達に紹介すると、紹介した人、紹介された人共にポイントを付与します



選べる2つのコース

◆活動量計コース

参加料 1000円

参加方法 専用の活動量計で計測(活動量計は進呈)

申込方法 電話か専用フォームで申し込む(☎64・4147)



◆アプリコース

参加料 500円

参加方法 スマートフォンの専用アプリで計測

申込方法 専用フォームで申し込む



▲申し込みはこちら

プログラムの3ステップ

①申し込み・説明会に参加する

プログラムに申し込み、初回説明会に参加してください。活動量計や参加IDを渡します。説明会の日時は下の通りです。

②歩く(期間：6月～令和9年1月)

活動量計やスマートフォンを身に付けて歩いてください。また、期間中に体組成計の測定や対象のイベントに参加するとポイントがたまります。

③景品をもらう(令和9年3月)

年齢やたまったポイントに応じて、次の特典があります。

◆64歳以下の人

抽選で景品が当たります。ポイントをためるほど当選確率が上がります

◆65歳以上の人

ためたポイントに応じて全員に景品を進呈します

※80歳以上の人はさらにボーナスポイントが加算されます



◆説明会日程

活動量計コース			アプリコース		
日程	時間	番号	日程	時間	番号
6月11日(金)	午前9時～9時45分	1	6月11日(金)	午後7時～7時45分	7
	午後1時30分～2時15分	2	6月13日(日)	午前11時～11時45分	8
6月12日(土)	午前9時～9時45分	3	※会場は全て結とぴあです。申し込み時に第2希望までを番号で選んでください		
	午後1時30分～2時15分	4			
	午後7時～7時45分	5			
6月13日(日)	午前9時～9時45分	6			

イベントで魅力を発信

越前おおの魅力発信支援事業補助金

本市の地域資源や産業の魅力を広く発信する市内事業者の取り組みを支援します。

対象者 市内に事業所がある法人または個人

対象事業 観光誘客や市内での消費の促進、商店街のにぎわい創出などを目的とした稼ぐ力の向上につながるイベント

※他の補助金の交付を受けている、または交付が見込まれている事業は対象外

補助額 上限15万円(補助率2分の1)

応募方法 事業者名や事業概要などを

事業者の省エネ投資を応援 中小企業者等省エネ設備導入支援事業補助金

市内事業者の経営力強化とエネルギーコストの削減を図るため、省エネ設備の導入費用を補助します。

対象者 市内に事業所があり、市税などの滞納がない事業者

対象設備 事業所の運営に必要な省エネ設備(例…LED照明、高効率空調、冷凍冷蔵設備など)

※結のECO協賛店での購入が条件となります

補助額 上限100万円、下限25万円(補助率2分の1)

添えて電子メールで申し込む

応募締切 4月30日

その他 ・補助要件や詳細な応募方法などは市ホームページを確認してください

・プレゼンテーション審査で補助金の採択を決定します

産業政策課(☎64・4816)
電子メール sangyo@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

申請期間 4月15日(金)～7月31日(金)

※予算額に達し次第、受け付け終了

申請方法 市ホームページにある交付申請書に必要な書類(導入する設備の性能を証明する資料など)を添えて産業政策課(市役所1階⑧番窓口)へ提出

産業政策課(☎64・4816)



▲詳しくはこちら

講演会 & 説明会

幸せな大野市のまちづくりへ

～ 第六次大野市総合計画後期基本計画とウェルビーイング ～



4月から後期基本計画に基づくまちづくりがスタートします。後期基本計画やウェルビーイングへの理解を深め、幸せなまちを皆さんとつくっていくきっかけとするため、計画の内容や新たに取入れた視点「ウェルビーイング」について紹介します。ぜひ参加してください。

日時 4月20日(木)午後7時～8時30分

場所 結とぴあ

テーマ(講演者)

- ①第六次大野市総合計画後期基本計画の概要 (市長 石山志保)
- ②福井県におけるウェルビーイングの取り組み (県知事公室幸福実感ディレクター 飛田章宏さん)
- ③地域のウェルビーイングの潮流と実践 (福井県立大学地域経済研究所 准教授 高野翔さん)

定員 100人(先着)

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

※複数人分をまとめて申し込みます

申込締切 4月20日(木)正午

政策推進課(☎64・4824)

申し込みはこちら▶



高野翔さん

ウェルビーイングを深める「居場所と舞台」に着目した研究とまちづくりに取り組む。国際協力機構でアジア・アフリカ約20カ国の地域づくりを担当し、ブータンでは国民の幸福を重視した国づくりに協力。2020年より福井県立大学地域経済研究所に勤務。

大野市消防総合訓練

消防業務への理解を深め、火災予防の意識向上を図るため、消防総合訓練を開催します。

どなたでも見学できるのでぜひ会場へ来て下さい。

日時 4月12日(日)午前10時～11時35分
場所 城下町南広場(市役所周辺)

実施内容

- ・**分列行進** はしご車や救助工作車、救急車などの車両が隊列を組んで行進します

- ・**消防訓練** はしご車を使った救助や消防車による放水、防災ヘリコプターによるダイナミックな救出訓練を実施します

- ・**一斉放水** 消防団員による20口の一斉直上放水と「まとい」の演舞を行います

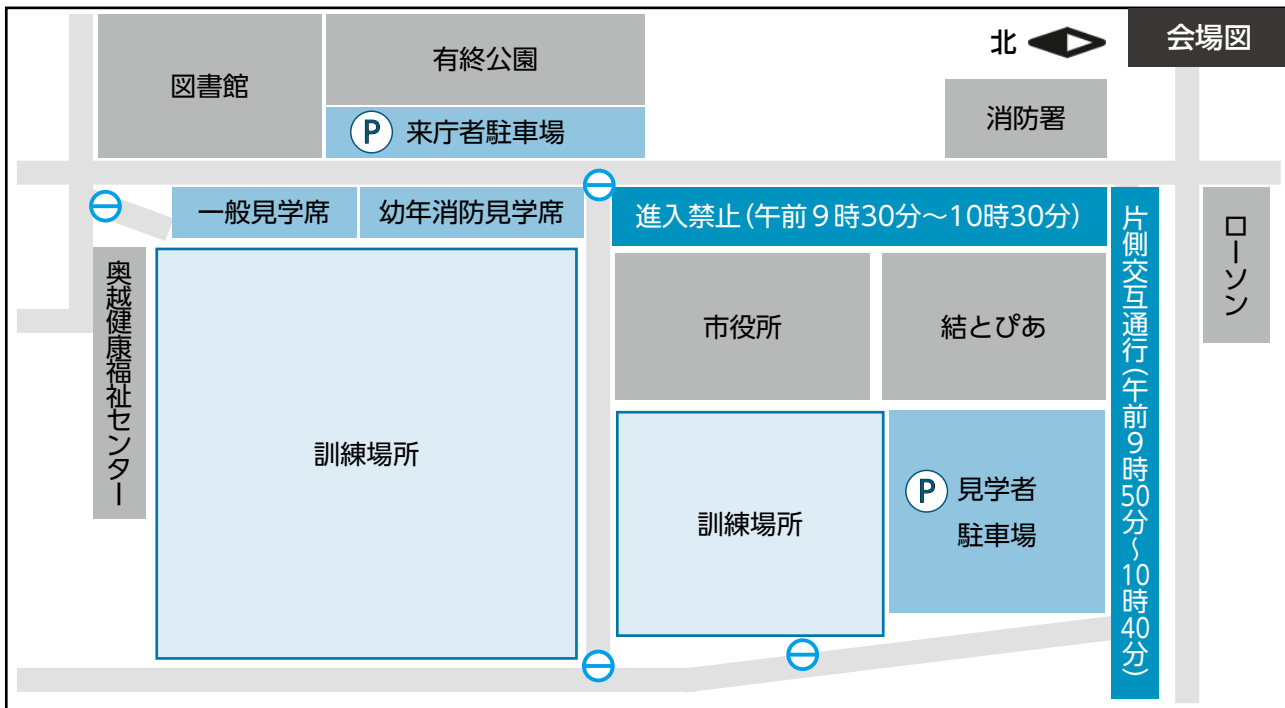
- ・**一斉曲水** ヒット曲に合わせて消防士が放水演舞を披露します

注意事項 訓練当日は会場への立ち入りを規制します。訓練を見学する人は、結とぴあ西側駐車場を利用してください

☎ 消防署警防課 (64・48998)



▲詳しくはこちら



「大火記念日」市内一斉広報巡回

市の大火記念日である4月8日(日)に一斉広報巡回として防火パレードと夜間広報巡回を行います。

日時

- ・防火パレード 4月8日(日)午前9時～11時
- ・夜間広報巡回 4月8日(日)午後6時30分～8時

場所

- ・防火パレード 市内のこども園を巡回
- ・夜間広報巡回 市内一円

☎ 消防署警防課 (64・4898)



◀詳しくはこちら



大火記念日の由来

■ 由来となった明治21年の大火

明治21年4月8日に旧大野町で大規模な火災が発生しました。火元は横町の湯屋で、強風により火の手が町全体へ広がり1113戸が全焼。学校や裁判所などの公共施設も焼失しました。

■ 繰り返された悲劇とその後のまちづくり

明治32年にも、741戸が全焼する大規模な火災が再び発生。これらを教訓に大野町は火災に強いまちへの改革に取り組みました。

【取り組み例】

- ・六間通りや石灯笼通りいしどうろうの幅を広げる
- ・屋根を燃えやすい板葺いたぎから瓦葺かぶきに替えるよう奨励

大野の未来、あなたの力で切り開こう

大野市職員募集 令和9年 4月採用

令和9年4月に採用予定の市職員採用候補者試験(前期日程)を行います。大野市の未来を共につくる、熱意ある皆さんの応募をお待ちしています。

申込期間 4月10日(金)～5月7日(日)

試験日時 1次試験 5月30日(土)午前9時～
2次試験 7月2日(日)(予定)

申込方法 専用フォームで申し込む

その他 詳しくは募集要項を確認してください



▲募集要項や申し込みはこちら

◆ 試験区分や採用予定人数など

試験区分	採用予定人数	年齢要件	業務内容	資格など
事務 (うち障がい者対象)	6人程度 (1人程度)	平成8年4月2日～ 平成17年4月1日生	一般行政事務	必要なし
技術(土木)	2人程度	平成3年4月2日～ 平成17年4月1日生	土木に関する 専門業務 および 一般行政事務	必要なし
保育士	1人程度	平成8年4月2日～ 平成19年4月1日生	保育所での 保育業務	保育士の資格を取得している人 (令和9年3月31日(日)までに取得見込みを含む)
消防	1人程度	平成8年4月2日～ 平成17年4月1日生	消防業務	視力や聴力などの身体要件があります

※9月ごろに高校卒業程度を対象とした後期日程(事務、技術、消防)の試験も予定しています。詳細が決まり次第案内します

☎ 総務課 (☎64・4820)、消防本部総務課 (☎64・4897)



山火事を防ぐために 山火事を 起こすも防ぐも 私たち

4月1日から5月15日まで、山火事予防運動を実施します。春は空気が乾燥し、強風により火災が広がりやすい季節です。貴重な森林を守るため一人一人が火災予防を意識してください。

◆山火事を防ぐためのポイント

- ・ 枯れ草がある場所や強風、乾燥時には屋外での火の使用を控える
- ・ 火気を使用する際はその場を離れず、使用後は完全に消火したことを確認する
- ・ 火遊びは絶対にしない、させない

◆火入れを行う際の義務

森林の中や森林から1[㌦]以内の土地で火入れを行う際は、事前に農業林業振興課(☎64・4818、市役所1階◎番窓口)に許可の申請が必要です

◆林野火災注意報・警報の運用

本市では林野火災発生の危険性が高まった際に、注意報や警報を発令します。

・注意報発令時の注意事項

野外での火気使用を控え、森林から1[㌦]以内での火入れは行わないでください

・警報発令時の禁止事項

野外での火気使用を禁止します

☎ 消防署予防課 (☎64・4899)

公共交通がさらに使いやすくなりました

京福バス大野線を拡充

4月1日頃から京福バス大野線のダイヤが変わります。詳しくは広報おのの4月号と同時配布の「大野市鉄道・バス総合時刻表」かホームページを確認してください。

主な変更点

- ・午後5時30分福井駅発の後に午後6時15分発の便を新設
- ・午前6時55分福井駅発の便を新設
- ・済生会病院発着便を廃止し、全便が福井駅⇄ヴィオ間で運行
- ・楯掛停留所を廃止し、全便が大野高校前を通るルートで運行



▲詳しくはこちら

越美北線利用促進助成を拡充

4月1日頃から越美北線利用の定期券と回数券の購入費への助成を拡充します。

対象 ・有効期間開始日が4月1日
困以降の定期券

・購入日が4月1日困以降の回数券
 ※九頭竜湖駅から福井駅区間に限る
助成額 購入額の2分の1

乗合タクシーの停留所を追加

4月1日頃から乗合タクシーの停留所やダイヤが変わります。詳しくは広報おのの4月号と同時配布（一部地区のみ）の「乗合タクシー時刻表」かホームページを確認してください。

主な変更点

- ・まちなか停留所に「あつ宝んど」「ヴィオ」を追加し、四つの路線全てで停留
- ・四つの路線全てのまちなか停留所を共通化
- ・ダイヤの一部を改正



▲詳しくはこちら

交通支援の申請は済んでいますか？

令和7年度中に支援を受けた人に、令和8年度用の申請書を3月中に送付しています。同封の返信用封筒で返送すれば、市役所に来庁せずチケットなどを受け取れます。令和8年度も利用する人は忘れずに申請してください。

☎ 交通住宅まちづくり課

64・4815

越美北線の利用促進活動に最大20万円補助

補助内容 補助率：10割 補助上限額：20万円

〈取り組みの例〉

- ・イベントでの越美北線利用促進活動
 - ・越美北線沿線の美化活動 など
- 対象** 越美北線の利用促進に取り組む市民で構成する団体

募集件数 3件程度

- 応募方法** 次の書類を事務局（市役所1階①番窓口）交通住宅まちづくり課）まで提出する
- ・事業内容が分かる書類（実施要領など）
 - ・事業計画書

・収支予算書

※事前相談の上、申請書類を提出してください

※申請書類は窓口で配布するほか、ホームページからもダウンロードできます

募集期間 4月1日（火）～12月28日（日）

※予算額に達し次第、募集終了

☎ 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会（交通住宅まちづくり課）
 内 64・4815



▲詳しくはこちら

4月6日～15日は春の交通安全県民運動

交通ルールを守り、正しい交通マナーを習慣づけ、安全で安心なまちづくりを目指しましょう。

●ドライバーの皆さんへ

- ・通学路や生活道路では、歩行者の安全に特に気を配る
- ・横断歩道近くに歩行者がいる場合は、必ず一時停止する
- ・飲酒運転やスピード違反など危険な運転は絶対にしない

●自転車利用者の皆さんへ

- ・自転車乗車時はヘルメットを着用

する

- ・スマートフォンを見ながらの運転や傘さし運転、夜間の無灯火運転などの危険な運転はしない

【注意】

4月1日頃から、16歳以上の自転車の交通違反に対する交通反則通告制度（青切符）が始まります。携帯電話の使用や並進、一時不停止などの違反が反則金の対象となります。改めて自転車の交通ルールを確認しましょう。

☎ 市民生活・統計課 64・4831

空き家の悩み解決しませんか 空き家相談会

空き家の利活用、相続、契約などの悩みや不安に、宅地建物取引士や司法書士、市の担当者が応じます。空き家の利活用や、空き家が周囲に悪影響を及ぼさないようにするには、所有者の早期決断が重要です。

日時 4月30日(木)、5月1日(金)午前9時～正午、午後1時～4時40分

場所 市役所市民ホールまたはオンライン

対象 市内にある空き家の所有者、管理者、土地所有者、今後市内に空き家を所有することが見込まれる人

相談内容(例)

- ・空き家の利活用に関すること
- ・住宅のリフォーム、耐震診断、住宅診断
- ・空き家情報バンク制度の利用と登録
- ・相続や契約の手続き
- ・市の助成制度

- ・利活用
- ・リフォーム
- ・耐震診断
- ・相続
- ・空き家情報バンク
- ・助成制度

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込むか、防災防犯課(市役所2階②番窓口)またはホームページにある申込用紙に必要事項を記入し、持参か郵送、ファクス、メールで申し込む

その他 相談当日は、建物の外観写真や図面、登記簿、賃貸借契約書、相続関係説明図などの参考資料をできるだけ持参してください

☎ 防災防犯課 (☎64・4800)
FAX 66・7708
〒912-8666(住所は書なくても届く)
電子メール
bosai@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら



お母さんの免疫で、赤ちゃんを守りましょう

RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種 開始

4月1日(木)から妊婦を対象とした「RSウイルスワクチン」が定期接種(公費負担)の対象となります。母親がこのワクチンを接種することで、母親の体内で作られた抗体が、胎盤を通じて胎児に伝わり、出生後にRSウイルスに感染した際の重症化を防ぎます。対象となる人は接種の検討をお願いします。

対象 接種時に妊娠28週0日～36週6日の市民

※過去の妊娠時に接種経験がある人も対象

費用 無料

接種時の持ち物 ・予診票(妊娠届出時に窓口で配布 ※3月31日(木)までに妊娠届出をした人には郵送しています)

- ・母子健康手帳
- ・現住所が確認できるもの(マイナンバーカードや運転免許証など)

RSウイルス感染症とは?

多くの乳幼児が2歳までに一度は感染するといわれている呼吸器症状を引き起こすウイルスです。

主な症状

発熱や鼻水、咳などの症状が数日間続きます。

注意点

初めて感染した乳幼児の約3割は、咳が悪化したり呼吸が苦しくなったりと、重症化する恐れがあります。

発熱
鼻水
咳



☎ 健康長寿課 (☎65・7333)

接種費用が
無料に



固定資産税・都市計画税の納付をお願いします

☎ 税務課 (64・4811)

令和8年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書を、4月15日(金)ごろまでに順次発送します。通知書に添付されている課税明細書の内容を確認し、期限内に納付をお願いします。

建物を取り壊したら届け出を

納税通知書に添付されている課税明細書に、昨年未までに取り壊した建物が含まれていません。

固定資産税は、毎年1月1日時点の情報に基づき税額を計算しています。取り壊した建物を税の対象から除外するには、その年の年末までに市に届け出て、市の確認を受ける必要があります。

固定資産税・都市計画税のQ&A

Q 令和4年に新築した住宅の固定資産税が高くなったのはなぜ?

A 税の軽減期間が終了したためです。新築住宅は、一定の要件を満たすと、課税された年度から3年度分(3階建て以上の中高層耐火住宅などは5年度分)の税額が軽減されます。軽減期間が終了すると、本来の税額に戻ります。

Q 住宅を取り壊したら固定資産税が高くなったのはなぜ?

A 住宅の敷地は税額が軽減されています。住宅を取り壊した場合、軽減がなくなり、本来の税額に戻ります。税額が高くなったのは、取り壊した住宅の税額の減少より、土地に対する税額の増加の方が大きかったためです。

市税の納付は便利な口座振替を

税金や各種料金の納付をうっかり忘れそうになったことはありませんか。口座振替なら、自動で引き落とされ、毎回納付する手間がなくなり、とても便利です。

口座振替は市役所や口座のある金融機関で申し込みます。

取り扱い金融機関

福井銀行、北陸銀行、福邦銀行、越前信用金庫、JA福井県、北陸労働金庫、ゆうちょ銀行



▲固定資産税の概要はこちら



土地や家屋の課税資料を見ることができます

縦覧制度は、納税義務者が、自分の土地と他人の土地、家屋の評価額を比べて、固定資産評価額が適正であるかを確認、判断できる制度です。

閲覧制度は、固定資産税の家賃や地代への転嫁が考えられることから、借家人や借地人に課税資料を開示し、賃借料の不当な引き上げを防ぐことを目的とした制度です。

種別	資格	持ち物	手数料	期間	場所
縦覧帳簿の縦覧	固定資産の所有者、納税義務者、管理者	本人確認書類(マイナンバーカードや運転免許証など)	無料 (コピー不可)	4月1日(金) ～ 30日(金) 平日の 午前8時30分 ～ 午後5時15分	税務課(市役所1階⑤番窓口)
	委任状による代理人	委任状 代理人の本人確認書類			
課税台帳の閲覧	固定資産の所有者、納税義務者、管理者	本人確認書類	無料(コピーは1件300円)	平日の 午前8時30分 ～ 午後5時15分	
	委任状による代理人	委任状 代理人の本人確認書類			
	固定資産の関係者(借地人、借家人など)	関係者の本人確認書類 対価が支払われていることが分かる賃貸借契約書など			

COCONOアートプレイス企画展 よねたにきよかず 企画展 米谷清和展

日本画家・米谷清和は福井市に生まれ、長年にわたる東京での暮らしの中で、都会に住む人々の日常的な風景や、身近な自然を描いています。従来の日本画の枠に収まらない作品の魅力と、作家の視点を紹介します。

期間 4月18日(土)～6月28日(日)
場所 COCONOアートプレイス
観覧料 大人400円、中学生以下無料
☎ COCONOアートプレイス (☎64・4848)



作品名：夏の樹

春の味覚満載 第35回 七間朝市・山菜フードピア

七間朝市の春の一大イベントを今年も開催します。奥越の山々で採れた旬の山菜をはじめ、この季節ならではの味覚が七間通りに並びます。

日時 4月25日(土)午前9時～午後3時(午前9時～オープニング式典)、26日(日)午前8時～午後2時
場所 七間通り
内容 ・オープニング式典(来場者に市公式キャラクターがお菓子を配ります ※なくなり次第終了)
・七間朝市の出店(約15店)
・山菜天ぷらやおろしそばが味わえる山菜茶屋
・飛騨高山と三国港の物産市
・キッチンカーの出店

その他 荒天が予想される場合、中止することがあります
☎ 越前大野七間朝市振興協議会事務局
(☎69・9520)
※平日の午前のみ



毎月第4回開催 夜の城下町市 オオノシティ ナイト マーケット Onocity Night Market

平日の夜を彩るナイトマーケットを毎月1回開催します。キッチンカーや露店が並び、晩ごはんの一品や軽食を楽しめます。マルシェでは雑貨など、多彩な商品が並びます。

日時 4月23日(金)午後4時～9時
※3月～11月の毎月第4回に開催します
場所 城下町東広場
内容 キッチンカー出店、露天販売、マルシェ、音楽とダンスのステージ、こども縁日など
☎ 大野市飲食業組合 ナイトマーケット運営
平鍋さん (☎090・8965・8131)



@ONO_NIGHTMARKET

▲詳しくはこちら



環境と水循環の基本計画を見直しました

社会情勢の変化や市民ニーズを踏まえ、「第三期環境基本計画」と「水循環基本計画」の中間見直しを行い、内容を改めました。計画期間は令和3年度～12年度の10年間です。

◆第三期環境基本計画

自然と共に生きる社会の実現や、脱炭素と資源循環の推進、快適な生活環境の保全に向けた取り組みをまとめた計画です。

【主な見直し内容】

- ・ 自然体験会の開催やイトヨ、アユの保全活動など、自然との共生の取り組みを新たに位置付け
 - ・ J-クレジット[※]活用や木質バイオマス導入促進など脱炭素の取り組みを強化
 - ・ 企業と連携した不用品再利用サービスなど資源循環の取り組みを推進
 - ・ 市民の環境意識を数値で把握する目標を新設
- ※国が認証し、売買取引可能なCO₂の排出削減量や吸収量



▲詳しくはこちら

◆水循環基本計画

地下水を守り、健全な水循環の実現を目指すための取り組みをまとめた計画です。

【主な見直し内容】

- ・ 川の上流から下流までを一体で管理する「流域総合水管理」を新たに位置付け
 - ・ 雨水の地下浸透機能向上に向けた森林整備の取り組みを推進
 - ・ 人口減少や施設老朽化を見据えた上下水道施設の効率的運営
 - ・ 中小水力発電導入促進と電力の地産地消を推進
- 環境・水循環課
☎64・4828



▲詳しくはこちら



小型充電式電池の回収を開始します

4月1日頃から、リチウム蓄電池などの小型充電式電池の回収を開始します。指定の回収場所へ持ち込んでください。

※ごみステーションには出せません
誤った出し方は火災の原因になります。正しく分別し、安全なごみ処理にご協力ください。

環境・水循環課 ☎64・4828

回収場所・受付時間

回収場所	受付時間
ビュークリーンおくえつ	午前9時～正午、午後1時～4時30分 (閉場日除く)
環境・水循環課(市役所1階①番窓口)	午前8時30分～午後5時15分 (土日祝日除く)
和泉地域交流センター	

回収対象

- ・ 充電して繰り返し使える電池やモバイルバッテリー
- ・ 電池を取り外せない小型家電(例)

ハンディーファン



ワイヤレスイヤホン



電動ハブラシ



電動シェーバー



※「縦・横・高さ」の合計が100^{mm}または重さが10^gを超えるものは、ビュークリーンおくえつへ持ち込んでください

回収できないもの

- ・ 事業活動(事業所内や農業など)で使用したもの
※産業廃棄物処分量業者へ依頼してください
- ・ パソコン
- ・ 加熱式たばこ



詳しくはこちら▶

全国大会出場おめでとう

第5回全日本少年少女空手道選抜大会

下庄小学校3年 市川^{りょうこ}棕子さん
(泉空館所属)

第3回IBKA ALL Japan CHALLENGE CUP 決勝大会

下庄小学校5年 吹屋^{ともひろ}朋優さん
有終東小学校5年 西尾光姫さん
(川田道場スポーツ少年団所属)

第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会

陽明中学校1年 村岡^{かのん}伽音さん
陽明中学校3年 中村結愛さん
(川田道場スポーツ少年団所属)

未来くん杯第20回全国中学生空手道選抜大会

陽明中学校2年 近藤圭佑さん
(正剛館福井所属)

第31回全国都道府県対抗男子駅伝

陽明中学校2年 越出健吾さん

第63回全国中学校スキー大会

開成中学校1年 加藤^{せな}星渚さん
3年 加藤悠月さん
陽明中学校3年 村松徹郎さん

第104回全国高校サッカー選手権大会

福井商業高校2年 近村^{わか}和薫さん
(陽明中学校出身)

第48回全国ろうあ者卓球選手権大会

金沢学院高校2年 黒野^{ちほる}千晏さん
(陽明中学校出身)

第53回全国高等学校選抜卓球大会

金沢学院高校2年 黒野^{ちほる}千晏さん

第44回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会

啓新高校1年 樋^{ひのきれん}木蓮さん
(開成中学校出身)

第44回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会

啓新高校1年 樋^{ひのきゆい}木結生さん
(開成中学校出身)

第79回国民スポーツ大会

【陸上・3000m】

敦賀気比高校1年 向岩^{くおん}玖恵さん
(陽明中学校出身)

【相撲】

奥越明成高校2年 池端勇希さん

【フェンシング】

北陸高校3年 田中^{だいち}陸さん
(尚徳中学校出身)

第98回選抜高等学校野球大会

近江高校2年 吉田^{だいまけ}大翼さん
(陽明中学校出身)

令和7年度全国高等学校相撲選抜大会

奥越明成高校2年 池端勇希さん

第75回全国高等学校スキー大会

【アルペン】

大野高校1年 歸山夏奈さん
2年 長谷川まりあさん
3年 加藤陽向さん

【クロスカントリー】

大野高校2年 新井啓大さん
勝山高校2年 山内駿平さん
(陽明中学校出身)

第80回国民スポーツ大会冬季大会

【アルペン】

開成中学校3年 加藤悠月さん
大野高校1年 歸山夏奈さん
2年 長谷川まりあさん
3年 加藤陽向さん

【クロスカントリー】

陽明中学校3年 村松徹郎さん
大野高校2年 新井啓大さん
勝山高校2年 山内駿平さん

第35回日本クラシック音楽コンクール

【サクソフォーン部門】

藤島高校3年 石田^{あきまさ}耀大さん
(開成中学校出身)

※所属・学年は3月時点

※市に全国大会に関する情報提供や補助金申請のあった児童生徒を中心に掲載しています

広 告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

(☎64・4825)



イベント・催し



事業承継パネル展・相談会

◆事業承継パネル展

事業承継の実例を紹介したパネルを展示します。

日時 4月13日(日)午前9時～20日(日)午後4時

場所 市役所市民ホール

入場料 無料

◆事業承継相談会

公的相談窓口である県事業承継・引継ぎ支援センターの専門相談員が相談に応じます。

日時 4月15日(火)午後1時～4時(1事業者につき約1時間)

場所 市役所

相談料 無料

申込方法 県事業承継・引継ぎ支援センター(☎0776・33・8279)

に電話か専用フォームで申し込む

申込締切 4月10日(金)

☎ 産業政策課

(☎64・4816)



▲申し込みはこちら

市民所有の文化財展
「真名川の化石」

普段、非公開となつて市民が所有する文化財を特別に公開します。今回は、大野地球科学研究会が所有する真名川上流で採集された古生代～中生代の化石を展示します。

期間 4月18日(土)～5月24日(日)

場所 ぐずりゅう化石ラボ ガ・オーノ入館料 400円、中学生以下無料

◆関連イベント 学芸員によるギャラリートーク

日時 4月18日(土)、5月16日(土)午前11時～正午

内容 学芸員が展示の見どころについて解説します

入館料 400円、中学生以下無料

その他 申し込み不要

☎ 生涯学習・文化財保護課

(☎65・5590)

教室・講座

手話奉仕員養成講座(入門課程)

初めて手話を学ぶ人を対象に、基礎から学べる講座を開きます。地域で活動する手話奉仕員を目指し、聴覚に障がいのある人とのコミュニケーション方法を学びます。

日時 6月11日～11月19日の(日)午後7時～9時(全23回。8月13日は休み)

場所 結とぴあ

対象 市内在住または市内に勤務する人で、手話に興味があり、自宅でインターネットを利用できる人(手話動画視聴システムを使った自宅学習が必要なため)

※過去に本講座を受講した人は対象外

定員 15人(先着)

受講料 6050円(テキスト代と手話動画視聴システム利用料として。別途振込手数料も必要)

申込方法 市社会福祉協議会(結とぴあ1階③番窓口)か電話で申し込む

申込締切 5月21日(火)

☎ 市社会福祉協議会

(☎65・8773)

お知らせ



ごみの第4日曜日・祝日受け入れ

日時 4月26日(日)、29日(火)昭和の日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

場所 ビュークリーンおくえつ

その他 受け入れ日は混雑が予想されるので、少量のごみはごみステーションへ出してください

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合

(☎66・6690)

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

(☎64・4825)

広告

エキサイト広場を毎日開館します

4月1日頃から、エキサイト広場の休館日を変更します。

これまで函と祝日の翌日を休館日としていましたが、今後は年末年始を除き、毎日利用できます。

☎ スポーツ推進課 (65・5592)

民俗資料館を休館します

市指定文化財の民俗資料館は、建物の安全性を確保するため、令和8年4月1日から休館します。

今後は、伝統的な建物の構造特性を踏まえた耐震化に向け検討を行います。

☎ 生涯学習・文化財保護課

(65・5590)

不妊治療費の助成の対象を拡充

令和8年4月1日頃から開始した不妊治療や検査の助成対象を拡充します。

助成対象 次の県助成事業で助成を受けた治療や検査

- ・ 福井県特定不妊治療費助成事業
- ・ 福井県不妊検査・一般不妊治療費助成事業
- ・ 福井県不育症検査費用助成事業

助成額 県の助成後に自己負担となった額の全額

その他 3月31日頃までに開始した治

療や検査は、これまでと同様に、医療保険が適用されない費用を助成します

☎ こども支援課

(64・5533)



▲詳しくはこちら

募集

観光ボランティアガイド募集

「観光ボランティアガイド大野」は大野の魅力を地元ならではの視点で伝えるボランティアグループです。

一緒に「おもてなしの心」で、大野の美しいまちなみや歴史を観光客に伝えませんか。未経験者も大歓迎です。

活動内容 観光客へのまちなか案内(年間200件程度を会員で分担)、勉強会や県内外への視察研修など

その他 ・案内実績に応じて交通費を支給します

・養成講座として、座学や見習い練習を実施します

☎ 越前おおの観光ビューロー

(65・5521)

「地域の縁結びグループ主催」大野・勝山地区縁結び結婚相談会

県の研修を受けた縁結び相談員の「地域の縁結びさん」が個別にアドバイザーやお相手紹介などの相談に応じます。

日時 4月26日(土)午前9時～正午

場所 結とびあ

対象 結婚を考えている20歳以上の独身男女またはその親(大野市、勝山市在住者限定)

参加料 無料

申込方法 電話で申し込む

申込締切 4月24日(金)

☎ 県「地域の縁結びグループ結いザウルス・縁結びの会」玉木さん

(090・8269・8529)

広告

広告

広告



市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原) 21戸(1DK) 2戸(2DK)	先着	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
	コーポめいりん(明倫町) 7戸(1DK)			
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町) 4戸(2LDK)	先着	随時	交通住宅まちづくり課 (☎64・4815)
	西二番町家住宅(明倫町) 1戸(2LDK)			

※家賃は収入に応じて変動します
※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

証明書発行窓口延長

延長日時 毎週困午後5時15分～7時

窓口 市民生活・統計課(市役所1階②③番窓口)

マイナンバーカード窓口延長・休日交付

完全予約制(☎64・4246)

※予約がない人の手続きは受け付けできません

	日程	時間
窓口延長	毎週困	午後5時15分～7時
休日交付	11日☀	午前9時～正午
	12日☀	

納期限



種類	納期限
固定資産税	4月30日困



広報アンケート

回答者に
プレゼント有!

皆さんの声を紙面に反映し、より良い広報紙にするため、ご意見をお寄せください。回答者の中から抽選で5人にCOCONOアートプレイスの入場無料券をプレゼントします。

Q1 今月号で良かった内容や写真があれば教えてください

Q2 取り上げてほしい内容や企画、風景があれば教えてください

回答方法

アンケートの回答、住所、氏名、年齢を専用フォームかはがきで回答

☎ 秘書広報室(☎64・4825)〒912-8666(住所は書かなくても届く)



市民のうごき

令和8年3月1日現在(前月比)

世帯数	1万1534世帯(-8世帯)
人口	2万9080人(-63人)
〈男〉	1万3906人(-34人)
〈女〉	1万5174人(-29人)

◆2月中の内訳

転入 55人 出生 5人
転出 67人 死亡 56人

広 告

広 告

広 告

みんなの 情報掲示板

ブリランテ省三 春の歌謡祭

日時 4月5日(日) 午後0時30分開場、
午後1時開演
場所 文化会館
入場料 無料
会場 ブリランテ省三 中村さん
(090・2376・9763)

岡本よりたかさん 自給農お話し会

無肥料で作物を育てる「循環型農法」について学ぶお話し会を開きます。自然の力を生かした農業のあり方や、これからの暮らしのアイデアを考えてみましょう。

日時 4月11日(日)午後1時～
場所 和泉地域交流センター
講師 岡本よりたかさん(福井県出身。無肥料栽培の担い手「耕師」を育成し、全国でセミナーを開催。岐阜県郡上市で農業スクールとシードバンク「たねのがっこう」を運営)
対象 無肥料栽培に興味のある人、移住に関心のある人

定員 30人(先着)
参加料 2000円
持ち物 筆記用具

申込方法 氏名と連絡先を添えて電子メールで申し込む
会場 キイロ 楠田さん
電子メール
izuminokiro@gmail.com



▲詳しくはこちら

歌と踊りの祭典

日時 4月12日(日) 正午開場、午後0時30分開演
場所 文化会館
出演 NGN歌謡愛好会会員、歌手・河嶋けんじさん、協力会3組
入場料 1000円
会場 NGN歌謡愛好会 永野さん
(090・2375・9897)

空手体験教室

日時 4月13日(日)、20日(日)午後6時～7時
場所 下庄公民館
内容 空手の基礎の体験
対象 5歳以上(未就学児は保護者同伴)
定員 10人(先着)
参加料 無料
持ち物 タオル、飲み物

服装 動きやすい服装
申込方法 電話で申し込む
申込締切 4月12日(日)

会場 泉空館 河原さん
(090・2037・3253)

尾野玲子 ありがとう大野 〜ただいまコンサート〜

本市出身の歌手・尾野玲子さんが、ふるさとへの感謝を込めたコンサートを開催します。

日時 4月18日(日)午後3時開場、3時30分開演
場所 文化会館

内容 プロの生演奏によるコンサート
出演 尾野玲子さん(歌)、早川修司さん(ピアノ)、渡辺剛さん(バイオリン)
賛助出演 合唱団「清ら」
入場料 大人2000円、中高生1000円
チケット販売 芦原楽器、やなぎや薬局、シヨップイングモールVio

会場 ONOオフィス 尾野さん
(090・1858・2868)

民謡ライブ「宴」

民謡会結人が、4回目となる民謡ライブ「宴」を開催します。民謡で世代を超えて楽しめるひとときを届けます。

日時 4月19日(日)午後1時～3時

場所 結とぴあ
参加料 無料

その他 申し込み不要
会場 民謡会結人 岩田さん
(090・5176・6789)

文化公演 大野の空の下で 〜装い、歌い、舞い、つなぐ〜

市内で活動する文化団体が一堂に会し、バレエや合唱、民謡朗読、大野踊りなど多彩な演目を披露します。

日時 4月26日(日) 午後1時30分開場、午後2時開演
場所 文化会館

入場料 500円
会場 ぱれっとバレエ教室 杉山さん
(65・1916)



「みんなの情報掲示板」に情報を掲載しませんか？

申込方法など詳しくはホームページを確認してください。

会場 秘書広報室
(64・4825)



▲詳しくはこちら

4月 健康・福祉 だより



知ることから始める健康習慣

毎月第1回は健康プラスデー

健康チェックや体操、個別相談など、気軽に参加できる催しを行います。
体の状態を知り、楽しみながら健康習慣を身に付けませんか。

日時 4月7日(日)午前9時～正午

※5月以降も毎月第1回に開催します(祝日の場合はその翌週)

場所 保健センター(結とびあ内)

内容

- ①午前9時～正午 体組成測定会(筋肉量などを測定)
- ②午前9時～正午 保健師か管理栄養士による個別相談
- ③午前10時～11時 月替わりの軽体操講座
- ④午前11時～正午 健康レシピの試食(先着40食程度)

参加料 無料

その他 申し込み不要

☎ 健康長寿課 (☎65・7333)



◀詳しくはこちら



幼児健康診査

【3歳児】 22日(日)午後1時10分～1時30分
保健センター(結とびあ内)

後期高齢者医療新規加入者説明会

22日(日)午前9時30分～10時30分
結とびあ

休日急患診療所

【診療科目】 小児科(日・祝日のみ)・内科・外科
【診療日時】 日(4・11・18・25日):午後1時～5時、
午後6時～9時
日・祝日(5・12・19・26・29日):午前9時～正午、
午後1時～9時

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか？



介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。
専門職のスタッフがいますので、安心してお立ち寄りください。

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

●心むすびカフェ

日時 9日(日)午前10時30分～午後1時

場所 ショッピングモールV i o

内容 座談会「認知症になってもその人らしく生きるために」

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

定員 20人(先着)

参加料 100円

申込方法 電話で申し込む

申込締切 10日(日)

☎ 県民せいきょう大野きらめき (☎66・1211)

定員 15人(先着)

参加料 100円

申込締切 13日(日)

☎ 和が家 (☎69・1108)

●結のカフェ

日時 12日(日)午前9時30分～正午

場所 大野きらめき

内容 認知症サポーター養成講座

講師 村崎陽子さん(キャラバン・メイト)

持ち物 筆記用具

●オレンジカフェ

日時 17日(日)午後1時30分～3時

場所 和が家

※送迎可、☎69・1108に連絡してください

内容 身体イキイキ!～栄養たっぷりお豆腐レシピ～

講師 松田えりさん

●やわらぎカフェ

日時 26日(日)午後1時30分～3時45分

場所 大野和光園

内容 脳トレしまししょう

参加料 100円

☎ 大野和光園 (☎66・6660)



おとしょちゃん便り

図書館の新着図書
一覧はこちら▶



新着案内

一般図書



『けんちゃん』

こだま／著 扶桑社

ダウン症の高校生「けんちゃん」に関わった4人が生き方や新しい世界を見つけていく物語です。特別支援学校の現場を知る著者だからこそ書ける、綺麗事ばかりではない環境で、純粋で正直なけんちゃんの不思議な魅力を感じられる一冊です。

児童図書



『毒のある生き物図鑑』

理論社

身近な場所に潜む、毒を持つ生き物や植物などを紹介しています。襲われないための注意点や出会ってしまった時の対処法、それぞれ毒の種類、毒がある部位を、写真とイラストで分かりやすく解説しています。

図書館からのお知らせ

図書館ボランティア ～本と人をつなぐ三つの活動～

図書館では、さまざまなボランティアが活躍しています。本と人をつなぐ活動に参加してみませんか。興味のある人は問い合わせてください。

◆フロアボランティア

内容 書架の整理、本の配架(開館日の中で、都合のよい日に活動)

募集時期 毎年9月ごろ

◆手作りボランティア

内容 図書館事業で配るプレゼント作り(毎週困午前)

募集時期 随時

◆読み聞かせボランティア

内容 絵本の読み聞かせ(毎週日「こころのおやつのかん」、ブックスタート、こども園や小学校での活動)

※2年間の養成講座を修了した人が活動

募集時期 第12期の養成講座は開講時期未定

問 図書館(☎65・5500)



4月の催し

頭シャキーン&いきいき

OH! 脳音読会

7日(水)午前10時30分～11時30分

こころのおやつのかん

絵本の読み聞かせをします

【(土)開催】4日、11日、25日午後2時30分～3時

【(日)開催】5日、12日、26日午前10時30分～11時

0・1・2だっこでぎゅ

0歳から2歳までの親子で、わらべ歌と絵本を楽しみます

11日(土)、25日(土)

【0歳組】午前10時30分～10時50分

【1、2歳組】午前11時～11時30分

うきうき! ボードゲームくらぶ

18日(土)午前10時30分～11時30分

絵本の部屋

絵本の勉強会です

22日(水)午前10時～正午

おはなし会

25日(土)午後3時～3時30分



おおの 子育て つうしん

子育て支援センターの行事予定



子育て支援センターは、妊娠中の人や0歳から就学前までのお子さんとおうちの人
が気軽に集い交流できる場です。

開所時間 毎週月は『ゆっくりマンデー』
お昼を開放し、1日を通して(午前9時～午後4時)利用できます(祝日の
場合は翌日)
毎週火～金：午前9時～正午、午後1時30分～4時(祝日を除く)
毎月第1・3土 午前9時～正午(変更になる場合あり)
問 地域子育て支援センター(結とぴあ内) ☎65・7188 FAX65・6463
Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

今月の主な行事

【えいごであそぼう！エッグハントをしよう！】

日時 6日(月)午前10時30分～11時
講師 山口彩夏さん
内容 えいご絵本の読み聞かせ、たまご探し

【ママとベビーのふれあいヨガ】※要予約

日時 14日(火)午前11時～11時30分
講師 ヨガ講師 飛石めぐみさん
*ママヨガ終了後、11時30分から正午まで「楽しくおしゃべりタイム」を開催します。お茶を飲みながらお話ししましょう！

【はさみでちよぎちよぎ】※要予約

日時 20日(月)①午前9時～②午前10時～③午前11時～
④午後2時～(全4回、各回7人程度)
内容 こいのぼりの制作

【誕生会】※要予約

日時 27日(月)午前11時～11時30分
内容 4月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお
子さんをみんなでお祝いしましょう

*行事がない日の毎週月・火は、午前11時から保育士
による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを
行っています

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ！」は市
ホームページからも見られます

育児相談

子育てに関する悩みや分からないことを気軽に相談
してください。

日時 毎週月～金午前9時～午後4時
場所 地域子育て支援センター(結とぴあ内)
相談方法 来所、電話、電子メール、
LINE、Zoom

※相談には予約がおすすめです

予約方法 市公式LINEメニューか
ら各種相談をタップし、子育て相談を
選択、または電話で申し込む



▲予約は市公式
LINEから

PICK UP

未就学児の休日預かり場所が変更になりました

☎・祝日に、保育所や認定こども園に通う未就学児を預かります。
保護者の仕事の都合で家庭での保育が難しい場合に利用できます。

利用時間 午前8時～午後5時

預かり場所 児童養護施設 偕生慈童苑(児童家庭
支援センターめぐみ)、済生会乳児院(3歳未満児
のみ)

※令和8年4月から、預かり場所が誓念寺こども園か
ら変更になりました

利用料 無料

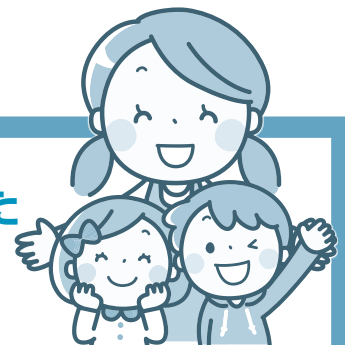
対象 市内在住で、保育所か認定こども園に入所

している未就学児のうち、本市の保育認定を受
けている児童。保護者の就労などにより、休日
に家庭での保育が困難と認められる児童

申込方法 こども支援課窓口(結とぴあ1階①番窓
口)で申し込む

申込締切 利用日の1週間前まで

問 こども支援課(☎64・5533)





ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10時～午後6時)
【定休日】 8日、22日いずれも休…V i o定休日 ☎ 66・3775



詳しくはこちら
 (ちっく・たっくホームページ)

お茶会

※要予約・限定6組

日時 14日 ㊗午前10時30分～11時30分

※紅茶&スイーツ付

子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談※要予約。母子手帳を持参してください

日時 18日 ㊗午前10時～11時30分

講師 福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「子育て学」座談会

ハンドメイド～スイーツデコ

※要予約・限定6組

日時 25日 ㊗午前10時30分～11時30分

参加料 700円(材料費として)

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、言葉や発達などが気掛かりなお子さんの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時 随時開催 午前9時～午後5時

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回 希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター
 (結とぴあ内 ☎65・8535)



▲詳しくはこちら

集まれおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業



ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 毎月第1・2・3㊗(年間36回)午前9時30分～11時30分 ※5月9日㊗から開始(4月は開催しません)

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

申込方法 こども支援課(結とぴあ1階①番窓口)へ

申請書を持参か郵送で提出する。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります

☎ こども支援課(☎64・5533)

市母子寡婦福祉連合会

(☎090・9766・0372)



▲申請書はこちら



おおの天空パーク
OSORA
 おそら

イベント
 情報

日時 4月11日 ㊗午前10時～正午

テーマ 手づくり太鼓「パコーン」づくりに挑戦! つくった太鼓で演奏を楽しもう

【お願い】来館時は住所の分かる身分証や利用証(二次元コード)を受付で提示してください

☎ おおの天空パークOSORA
 (☎64・5109) ※毎週㊗休館
 (㊗が祝日の場合は開館)



▲申し込み方法など詳しくはこちら

保育所・認定こども園 開放日 (未就園児)

保育所や認定こども園にまだ入園していないお子さんが対象です。日程や内容など詳しくはホームページを確認してください。

☎ こども支援課(☎64・5140)



▲詳しくはこちら

4月の各種相談日



種類	相談名	要予約	開催日	時間	会場	問い合わせ先
保健関係	育児不安解消サポート事業 (お日さま広場)	○	16日	午前10時～ 11時30分	勝山市地域 子育て支援 センター	☎66・2076 (奥越健康福祉セン ター)
	心の健康相談	○	1・15日	午後2時～4時	奥越健康福 祉センター	
	エイズ相談検査、B型・C型肝炎 相談検査、性感染症相談検査	○	7・21日	午前9時～11時		
	女性相談		毎週 ☎☎金	午前9時～午後4時 (☎は正午まで)	結とぴあ	☎64・5142 (福祉課)
	補聴器相談		20日	午前10時～正午		
	ストレス相談	○	9日	午後2時～4時		
法律関係	人権相談・行政相談		2・16日	午後1時30分～ 3時30分	結とぴあ	☎64・4820 (総務課)
	無料登記相談		8日	午後1時30分～4時	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)
	法律相談	○	9・23日	午後1時～4時		
中小企業相談 (商工業に関する相談)	経営(商業)相談	○	8日	午後1時～4時	大野商工会 議所	☎66・1230 (大野商工会議所) ※相談日の前日までに 予約してください
	労働相談	○	10日	午後1時～4時		
	金融相談(日本政策金融公庫・ 中小企業事業)	○	13日	午後1時～3時		
	法律相談	○	16日	午後1時～4時		
	税務相談	○	22日	午後1時～4時		
	夜間相談		2・16日	午後5時～8時		
その他	結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)		1日 8・15・ 25日	午後6時～8時 午後1時30分～ 3時30分	結とぴあ	☎64・5533 (こども支援課)
	年金相談	○	23日	午前10時～午後3時	大野商工会 議所	☎0776・23・4518 (福井年金事務所)
	臨床心理士による教育相談	○	9・16・ 23・30日	午後1時～5時	青少年教育 センター	☎66・7717 (青少年教育センター)
	心配ごと相談		23日	午前9時～正午	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)

4月の施設休館日



施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	29日
図書館	6・13・19・20・27・29日
本願清水イトヨの里	6・13・20・27・30日
水のがっこう	6・13・20・27・30日
歴史博物館	6・13・20・27・30日
越前大野城	なし
くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ	6・13・20・27・30日
HOROS A!	6・13・20・27・30日
武家屋敷旧内山家	7・14・21・28日
武家屋敷旧田村家	7・14・21・28日

施設名	休館日
文化会館	6・13・20・27日
COCONOアートプレイス	6・13・20・27・30日
B & G 海洋センター	6・13・20・27・30日
エキサイト広場	なし
あっ宝んど	14日
うらら館	6・13・20・27日
平成の湯	1・7・8・14・15・21・ 22・28・30日
結とぴあ(有終会館)	なし
おおの天空パークOSORA	6・13・20・27日



ふるさと大野

今昔

物語



みどり公園(昭和34年頃撮影)

昭和33年4月、石灯笼通り(いしとうろう)に子どもの遊び場として遊具が整備され、市民公募により「みどり公園」と名付けられました。街路灯や街路樹も設置され、美しい公園が完成しました。

(提供：大野公民館)



文化会館の建設(昭和41年6月撮影)

昭和40年4月から41年5月にかけて建設され、同年6月に「大野市民会館」として開館しました。平成8年には「大野市文化会館」として改称し、市民の文化芸術の拠点として約60年活用されてきました。

(提供：大野市文化会館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

おおのっ子

兄弟で全中アルペン2種目(SL・GS*)に出場

加藤悠月さん 開成中学校3年* (写真左)

3歳からスキーを始め、小学1年生から競技に取り組んでいます。中学ではジュニアオリンピック予選や東海北陸ブロック大会などで優勝でき、自分の滑りに手応えを感じてきました。中学最後の全中では入賞は果たせませんでしたが、弟と一緒に全国の舞台に立てたことは思い出深い経験になりました。

高校でも競技を続け、選抜大会やインターハイで上位入賞を目指します。

加藤星渚さん 開成中学校1年* (写真右)

全国大会に何度も出場している兄を目標に練習に励んでいます。初めて出場した全中では思うような滑りはできませんでしたが、1年生から出場できたことは自信になり、全国のレベルの高い選手と同じ舞台で滑れたことも刺激になりました。

来シーズンは、ジュニアオリンピックと全中出場を目標に、兄に負けない滑りができるよう頑張ります。

*SL…スラローム GS…ジャイアントスラローム

*学校名と学年は3月時点



おおのっ子VOICEに参加しませんか？

高校生以下の市民で掲載を希望する人を募集します。内容は夢や目標、頑張っていることなどです。ささいなことでも構いません。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825

「走るバスケット」で全国目指す

有終MBS

今年で結成10周年を迎えるミニバスケットボールチーム「有終MBS」。令和7年度は県大会(全国大会予選)で準優勝し、北信越大会でも5位に入るなど好成績を収めました。※学校名と学年は3月時点



受け継がれる「走るバスケット」

チームの特徴は「走るバスケット」。攻守の切り替えを早くし、チャンスがあれば迷わずミドルシュートを狙う積極的なプレーを大切にしています。監督の小椋陽介さんは「プレースタイルは毎年メンバーに合わせて変えますが、走ることを大切にするチームづくりは変わりません」と話します。

練習ではディフェンスやシュートなどの強化に力を入れていきます。令和7年度に県大会で解禁された3ポイントシュートも、攻撃の武器の一つになっています。

考える力で強くなる

春先は試合経験の少ない選手が多く、思うように力を発揮できない時期がありました。小椋さんは「勢いだけでプレーしている場面も多かった」と振り返ります。

しかし、試合や練習を重ねる中で子どもたちは次第に変わっていききました。仲間同士で「こうした方がいい」と意見を出し合い、自分たちでプレーを考える場面が増えていったといいます。

指導で大切に行っているのは、声掛けの工夫。以前、選手から「監督は全然褒めてくれない」と言われたことをきっかけに伝え方を見直しました。「否定するのではなく、『今のフォームはこうするともっと良くなる』など次につながる言葉を選んでいきます」と小椋さん。のびのびと挑戦できる雰囲気

を大切にしています。

成長、次の目標へ

県大会や北信越大会を通して、小椋さんは「強豪チームに対しても臆することなく戦い、勝ち切ることができました」と選手の成長に目を細めます。

主将の小西初奈さん(下庄小6年)は「以前は、試合中に声を出すのが苦手でしたが、今は仲間に声を掛けてチームをまとめられるようになりました。みんなで最後まで楽しくバスケットができました」と1年を振り返ります。

副主将の宮本結陽さん(上庄小6年)は「後輩たちはスピードのある選手が多いので、どんなシュートを打ち、みんなで力を合わせて全国大会を目指してほしいです」とエールを送ります。

「目標は大人が決めるより、子どもたちが決めることが大事」と語る小椋さん。仲間と声を掛け合いながら努力を続ける有終MBSの挑戦は、これからも続きます。



▲ゴールに向かって力強くドライブする小西さん

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

(☎64・4825)

大野で育んだ滑りで 挑戦続ける

清水 咲良さん

（國學院大学1年
中津川、大野高校出身）

清水さんは、アルペンスキーの県内外の大会で実績を重ね、大学では全日本学生選手権（インカレ）女子2部大回転で3位に入賞。2月の国民スポーツ大会にも県代表として出場しました。全国の舞台に挑む清水さんに、スキーの魅力や大学での成長について聞いてみました。※学年は3月時点



スキーを始めたきっかけは

スキーをしていた兄の影響で、5歳ごろから板に乗っていました。本格的に競技を始めたのは小学3年生からで、九頭竜スキー場などでよく練習していました。スキーの魅力はスピード感と爽快感で、攻めた滑りができたときはとても気持ちがいいです。大会を通して県内外の選手とつながれることも魅力の一つだと思います。

以前はタイムばかりを追い求めていましたが、高校2年生ごろからは、滑りの内容を大切にしていきます。内容が良ければタイムもついてくると気がきました。

大学のチームの雰囲気は

女子4人、男子10人ほどのチームで、先輩後輩関係なく切磋琢磨しながら練習しています。女子は人数が少ないですが、互いに励まし合いながら仲良く競技に取り組んでいます。

大学に入ってから急斜面への苦手意識が減り、より積極的に滑れるようになりました。思うように滑れないこともあります。課題を一つずつ克服していく過程も、この競技の面白さだと感じています。

大会の感想は

インカレ2部で3位入賞できたことは素直につれしかった。

す。反面、優勝を目指していたので悔しさもありました。コースの斜面変化の部分でオーバーランしてしまい、タイムをロスしたことが反省点です。

国民スポーツ大会は高校時代にも出場しましたが、成年女子の部に出場するのは初めてで、これまで以上に緊張しました。全国トップとの差を実感しましたが、目指すべきレベルが見えた大会でもありました。

今後の抱負を聞かせてください

来シーズンはインカレ2部で優勝し、1部昇格を目指したいです。国民スポーツ大会でも入賞できるよう頑張ります。大野で応援してくれる人たちに成長した姿を見せられるよう、これからも挑戦を続けたいです。

また、県外にいと地元の後輩たちの活躍の知らせも励みになっています。雪が身近にある自然環境は当たり前ではないので、その環境を大切にしながら思い切りスキーを楽しんでほしいです。



▲鋭いターンでポールを攻める清水さん

「市民のページ」に参加しませんか？ 大野市で頑張っている人、グループを募集します。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825

広告

広告

広告



2/20 伝統の穴馬紙で卒業証書を作成

和泉小学校の児童が、和泉地域交流センターで伝統的和紙「穴馬紙」の紙すきを体験しました。児童たちは昨年11月から地区の有志団体「穴馬紙大すきの会」の講座に参加し、原料となるコウゾの刈り取りや皮はぎ、繊維ほぐしなどの工程を体験。この日は最終工程の紙すきに挑戦し、木杵を上下に揺らして厚さを整えながら、自分の卒業証書になる紙を作りました。

参加した児童は「上手に作る事ができた。自分で作った卒業証書を受け取るのが楽しみ」と話していました。



2/19 スマホで回覧板 4月から実証実験

市と(株)永和システムマネジメントが「電子回覧板の推進に関する連携協定」を締結しました。

同社のアプリ「タウンデジポ」を活用し、市の広報紙などの配布物をスマートフォンで受け取れる仕組みを4月から半年間、一部地区で実証実験として導入します。期間中は紙の配布も継続します。

アプリでは配布物の閲覧のほか、アンケートや会合の出欠確認なども行え、自治会運営の負担軽減や情報伝達の効率化が期待されています。実証結果を踏まえ、今後、市全域での導入を検討していきます。

3/6~ 中村悠平選手の活躍に大歓声 WBCパブリックビューイング

野球の国際大会「2026ワールドベースボールクラシック(WBC)」のパブリックビューイングをエキサイト広場で開催しました。日本代表で本市出身の中村選手を応援しようと、5試合で延べ600人の市民が来場しました。

3月9日のチェコ戦では中村選手が先発出場。打撃では2安打1犠打、守備では4人の投手を無失点に導く好リードを見せ、中村選手がスクリーンに映る度に会場から大きな拍手と歓声が上がりました。

来場者はスティックバルーンやタオルを掲げ、中村選手の活躍を後押しする声援を送っていました。





3/8 火除けや豊作願って 福呼ぶ団子舞う

木本地区の伝統行事「初午団子まき」が岩崎稻荷神社で行われました。この行事は、約200年前の大火をきっかけに始まったとされ、火災予防や豊作、家内安全を祈願する地域の伝統行事で、「おおの遺産」にも認定されています。

特設の足場から色とりどりの団子が勢いよくまかれると、集まった地域住民ら約300人が歓声を上げながら手を伸ばし、縁起物の団子を拾い集めていました。



3/7 家族と自然への思い 石原良純さんが語る

俳優で気象予報士の石原良純さんを招いた講演会を結びあいで開催し、市民約800人が参加しました。石原さんは、父・慎太郎さんとのエピソードや、気象に興味を持ったきっかけなどをユーモアを交えて紹介。当時は何気なく過ごしていた時間や人との関わりが、人生の財産になっていると振り返りました。

近年、豪雨や猛暑など災害級の気象が増えていることにも触れ、「空の変化を知ることは命を守ることにもつながる」と話し、身近な自然に関心を持つことの大切さを語っていました。



3/12・13 思い出胸に未来へ歩む 小山・阪谷で最後の卒業式

学校再編に伴い閉校となる小山小学校と阪谷小学校で、最後の卒業式が行われました。

6年生が、教職員や保護者、在校生に見守られながら卒業証書を受け取り、地域の人たちとの交流や学校での思い出を胸に、長い歴史を刻んできた学びやに別れを告げました。

2校の長い歴史の中で育まれた学びと伝統は、新たな仲間とともに新有終南小学校と新富田小学校へ受け継がれていきます。





道の駅

越前おおの

Echizen Ono Arashima no Sato

荒島の郷

開駅5周年感謝祭

道の駅「越前おおの 荒島の郷」の利用者や地域の皆さんへの感謝を込めて、感謝祭を開催します。子どもから大人まで楽しめる多彩な催しを用意しています。ぜひ来てください。

日時 4月18日(土)、19日(日)午前9時～午後3時30分

場所 道の駅「越前おおの 荒島の郷」

- 内容**
- ・ステージイベント(記念式典、地元吹奏楽団体の演奏など)
 - ・「サトイモのっぺい汁」ふるまい(午前9時30分～、各日150食限定)
 - ・炭焼きコーナー(道の駅で購入した食材を調理して食べられます)
 - ・その他、子どもから大人まで楽しめる企画を多数実施

その他 最新情報はホームページかインスタグラムで確認してください
☎ 道の駅「越前おおの 荒島の郷」(☎64・4500)



▲ホームページ



▲インスタグラム



COVER - 表紙の写真 -

温かくまぶしい 旅立ちの春

阪谷小学校の最後の卒業生が、たくさんの笑顔に囲まれながら母校を巣立ちました。卒業生の2人は、下級生や先生たちとの思い出話に、涙を浮かべる場面もありましたが、最後のお見送りでは、まぶしい笑顔が輝きました。



編集後記

昨年度は、小山小学校や阪谷小学校を取材する機会が多くありました。児童からは、再編後の学校生活を楽しみにする声や聞かれ、新たな一歩を前向きに受け止めている様子が印象に残りました。

それぞれの学校で育まれてきた思いが、これからの学びや新たな出会いへとつながっていくことを願っています。



風見鶏

【屋根を叩く雨】雨が降る夜は、早く布団にもぐりたくなる。思い起こせば、ずっとそうだったような気がする。本

をめぐってみたい、宿題を早くしたりしなければと思うのだが、次第に気もそぞろ、最後には本をばたきと閉じることが多い▼「あざとあ、あざとあ」。一段と激しくなった雨の音が、夜のじまの中で確かな響きを伴い、耳を打ち始めた▼屋根を叩く。ガラス窓の表面を走る。水たまりに落ちる。これらの滴をたっぷりと溜め込み、しなるだけしなつて耐えられなくなった庭木の枝や葉っぱが、ぶるりと大きく揺れる。そのうち、今度はそれらを全部一人占めしたくなる。だから、まだ寝る時間でもないのに布団に入って、目を閉じたくなる。静かに耳を澄ませていると、そのうち眠気が近づいてくる▼そんな古い記憶が、雨の夜によみがえってくる。洗濯物が乾かないとか、部屋がじめじめ湿って困るとか、窓を開け放つことができないとか、鬱陶しい細かな事情は山積である▼玄関には、くしゃくしゃにした新聞紙を丸めて詰めた靴が置いてある。外を歩いている途中に雨脚が激しくなり、すっかり濡れてしまったのだ。ゆっくりと目を閉じる。いつまでも雨は降り続けている。明日もやっぱり雨だろうか。(Y・M)

発行 福井県大野市

編集 秘書広報室 ☎0779・64・488(5)
hisyo@city.fukui-ono.lg.jp

